

## 高垣俊勝 取締役



当社は「販促DX」をテーマに、様々な業界の企業・店舗・団体・自治体に対して、多種多様なツールを活用し、CRM・決済・デジタルコミュニケーションの領域で幅広い支援を実施している。

近年はコロナの影響もあり、ユーザーとの接点に対するのみならず、デジタル上で行いたいとのニーズが急激に増加しており、そちらに活用できるツールとして9200万人（日本人の約7割）が利用するLINEの企業版「LINE公式アカウント」の利が増えた。そこでLINE株式会社のパートナー制度の中で、販売部門の「Local Sales Partner」のDiamond認定、技術部門の「Technology Partner」にも認定されている当社に、LINE公式アカウントを絡めた数多くの開発・企画・運用案件が急増した。また、特にDX化ニーズが

# 介護事業者とご家族をデジタルでつなぐ懸け橋へ

## クラブネッツ

高い業界に対しては、業界特化オ리지ナルのDXパッケージサービスを構築。例えば▽エネルギー▽学校▽無人店舗▽自治体——など様々な業界でサービス化を行い、着実に業界シェアを広げている。

その中で今年はいよいよ介護業界に進出し、介護現場のDX化による業務改善サービスの展開を進めていく。「介護事業者と利用者ご家族をデジタルでつなぎ、コミュニケーションをより自由に、便利に」をコンセプトに、利用者ご家族のアプリ・SNS経由で事業所との自由なデジタルコミュニケーションを可能にする。またコンテンツとして、▽請求関連▽連絡帖▽エビデンス取得▽集金代行▽物品販売▽面会予約やWEB面談▽見守り連携▽その他業種企業との連携——などを想定。現場が負荷なく運用ができ、ユーザーの利便性の向上に繋げられるDXサービスの本格リリースも近く可能となり、すでに導入意思をいただいている事業所も多数ある。今後の介護業界における現場のアナログ業務の削減に向け、介護業界のDX化を支援していきたい。